

今月の話題、戻ってきた祇園祭です！



さういえば祇園祭でありしこと(稲畑汀子)

三年振りに京都の夏の風物詩が戻ってきました。京都に長く住んでおりますので、四条界隈のコンチキチンの祇園囃子を聞き、鉦立ての光景を見ますと、やはり細胞が「ワクワク」と自然に反応してしまいますね。

コロナ感染状況は依然心配ですが、「いつまでもコロナに負けてなどいられない」という気持ちの強い人々が多かったのでしょうか、宵山、山鉦巡行共に、大勢の人で賑わいました。もともと祇園祭りは京の疫病退散を願って生まれたお祭りです。ご利益に授かろうという気持ち(私もその一人ですが)は自然なものでありましょう。

第287回実歌会には、久しぶりに天河童さんをご参加下さいました。ありがとうございました。参加者10名を超えますとやはり歌会は活況を呈します。

さてさて、すぐに五山の送り火です。五行歌人のみならず、今年初盆を迎えられるすべてのお精霊様に、心より哀悼の意を表したいと思います。

五臓六腑で
受けとめる
三年振りの
祇園囃子が
しみる しみる 文治郎

*8月「京都ふくや歌会」参加歌より

(いぶ記)

■歌会結果

1

叔母の愛唱歌
私もいつしか口遊んでいた
「カチューシャ」
彼女はもういない
彼国の歌はもう歌わない
二宮信子 8点

2

連日の猛暑日
焦げ付いた街に
夕立が。
熱気がジューजूと
雨に溶けていく
坂東和代 7点

3

金魚 風鈴 秋桜
鴨居にかかる
浴衣
女系家族の迎える
招霊祭
天河童 9点 次点

4

放流のしづきが
ミストシャワーとして
流れきて
離れがたい
天ヶ瀬ダム
黒田節子 12点 同二席

5
チリーン チリーン
涼を呼ぶ
風の音色
ねんねんころりの
昼下がり
ひろし 10点 三席

6
ジュージュー！
あっ！ 挟んだか
慌てて雨戸を戻し
闇の中の
羽音を追う
玉虫 9点 次点

7
JK感半端ない孫
熱戦続く
全日本吹奏楽コンクール 2022
高三の夏
楽しんでガンバレ！
平村幸子 6点

8
レニングラードに
寝台列車で朝着いた
初めての酸味効いた黒パン
八十年代のあの頃
平和な時間が流れていた
小倉はじめ 8点

9
子は成長するけれども
親が成長するのは難しい
小さいと思っていたあなたが
支えてくれる今に
ありがとう
MASAYO 12点 二席

10
爆心地で
蝉が鳴き始めたのは
投下から
何度目の
夏だったのだろう
いぶやん 18点 一席

11
蛙が
鳴き交わす
夜明け
雨の
気配
青藍 7点

12
動きの
波は
うねりながら
我身に
迫り来る
HIKARIKO 8点

■（投稿者：12名）天河童・いぶやん・
小倉はじめ・黒田節子・青藍・玉虫・
二宮信子・坂東和代・HIKARIKO・平村幸子・
ひろし・MASAYO（五十音順・敬称略）

■九月きんきサロン対面歌会
日時：9月4日（日） 午後1時～5時
会場：ウイングス京都 二階会議室



今月ランチ会 5名参加。錦小路新町の中華料理名店の「膳處漢ぽっこり」でした。祇園祭の3日間だけ店頭販売される「しみだれ豚饅」でも有名。真ん中の写真は今年7/13の販売風景。@500円ですが食べ応えあります。来年はぜひどうぞ！ 本日8/11も観光客も多く、開店後すぐに満席で予約がお薦め。数人が頂いた麻婆豆腐膳。めっちゃ辛い！しかしおいしかったとの感想でした。（はじめ記）